由布市ポイ捨て等の防止に関する条例施行規則

令和7年1月17日

由布市規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、由布市ポイ捨て等の防止に関する条例（令和6年条例第31号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(ポイ捨て等防止重点地域標識等の設置)

第2条 市長は、条例第7条第1項の規定によりポイ捨て等防止重点地域（以下「重点地域」という。）を指定したときは、当該重点地域内にポイ捨て等防止重点地域標識を設置するものとする。

(重点地域の指定等の告示)

第3条 条例第7条第2項の規定による告示は、次に掲げる事項について行うものとする。

- (1) 指定し、変更し、又はその指定を解除する重点地域の名称
- (2) 重点地域を指定し、変更し、又はその指定を解除する地域の範囲
- (3) 重点地域を指定し、変更し、又はその指定を解除する年月日

(回収容器)

第4条 条例第10条に規定する回収容器は、次に掲げる要件を備えたものとする。

- (1) 材質は、金属、プラスチックその他容易に破損しないものであること。
- (2) 容量は、30リットル以上であること。

(ポイ捨て防止指定職員)

第5条 条例第11条第1項の規定により市長が任命する職員（以下「ポイ捨て防止指定職員」という。）は、市の職員のうちから選定するものとする。

2 ポイ捨て防止指定職員は、その職務に従事するときは、由布市ポイ捨て防止指定職員証（様式第1号）を携帯し、関係者の請求があったときは、これを提示しなければならない。

(勧告)

第6条 条例第12条第2項の規定による勧告は、勧告書（様式第2号）により行うものとする。

(命令)

第7条 条例第13条第2項の規定による命令は、命令書（様式第3号）により行うものとする。

(過料)

第8条 市長は、条例第14条の規定による過料の処分を行おうとするときは、告知・弁明書（様式第4号）により、あらかじめ告知し、及び弁明の機会を付与するものとする。

2 条例第14条に規定する過料の処分の決定に係る通知は、過料処分通知書（様式第5号）により行うものとする。

3 条例第14条の規定により科する過料の額は、次に掲げる者の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

(1) 条例第13条第1項に規定する命令に従わない者 2,000円

(2) 条例第13条第2項に規定する命令に従わない者 5万円

(委任)

第9条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。ただし、次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

2 第2条の規定によるポイ捨て等防止重点地域標識等の設置、第3条の規定による重点地域の指定等の告示その他この規則の施行に関し必要な行為は、この規則の施行日前においても行うことができる。